

2020年度 授業計画（シラバス）

科目名	小児看護の方法Ⅰ	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義
対象学年	2学年	単位（時間）	1（15）	開講時期	2年前期
担当教員：非常勤講師					
<<科目目標>> 小児期に起こりやすい代表的な疾患の病態・治療・検査について理解する					
<<成績評価の方法>> 筆記試験					
<<使用教材（教科書）及び参考図書>> ナーシンググラフィカ小児看護学③ メディカ出版					
<<授業外における学習方法>>					
<<履修に当たっての留意点>>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	染色体異常、先天異常、新生児の看護			講義
2	2	リウマチ性疾患、血液疾患、精神疾患、事故、虐待			講義
3	2	小児のV P D			講義
4	2	小児の感染症、呼吸器疾患、消化器疾患			講義
5	2	消化器疾患、腎泌尿器疾患、アレルギー			講義
6	2	小児アレルギー疾患			講義
7	2	代謝疾患、循環器疾患			講義
8	2	神経系疾患、内分泌疾患			講義

2020年度 授業計画 (シラバス)

科目名	小児看護の方法Ⅱ	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義
対象学年	2学年	単位(時間)	1(30)	開講時期	2年前期
担当教員：大場房代 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/> 小児科病棟勤務経験があり、その経験から得た知識や患児、家族との関わりなどを講義に いかしている。					
《科目目標》 子どもの健やかな成長発達を目指し、子どもの生命を護る法律や政策を理解する。子どもの 健康障害が子どもと家族に与える影響を理解し、小児看護の基礎として必要な知識を理解する。					
《成績評価の方法》 筆記試験					
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ナーシンググラフィカ小児看護学①②③ メディカ出版					
《授業外における学習方法》					
《履修に当たっての留意点》 小児看護学概論で学んだ、子どもの成長発達を想起しながら子どもの看護を考える					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	小児保健 小児と家族の諸統計			講義
2	2	小児をめぐる法律と政策 子どもの権利			講義
3	2	症状を示す小児の看護 発熱			講義
4	2	症状を示す小児の看護 脱水(下痢・嘔吐)			講義
5	2	症状を示す小児の看護 呼吸困難			講義
6	2	症状を示す小児の看護 けいれん			講義
7	2	子どもの入院と子どもの家族への看護			講義
8	2	周手術期の小児と家族への看護 痛みのある子どもと家族への看護			講義
9	2	先天的な問題のある子どもと家族への看護 心身障害のある子どもと家族への看護 在宅における子どもと家族への看護			講義
10	2	救急救命処置の必要な子どもと家族への看護 災害を受けた子どもと家族への看護			講義
11	2	子どもへの関わり方を考える			講義
12	2	子どもへの関わり方を考える			GW
13	2	子どもへの関わり方を考える			GW
14	2	終末期にある子どもと家族への看護			講義
15	2	終末期にある子どもと家族への看護			講義GW

2020年度 授業計画 (シラバス)

科目名	小児看護の方法Ⅲ	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義 演習
対象学年	2 学年	単位 (時間)	1 (30)	開講時期	2 年後期
担当教員：大場房代		実務経験のある教員による授業			☑
小児科病棟・NICUに勤務経験があり、その経験から得た知識や患児、家族との関わりなどを講義にいかしている。					
《科目目標》 小児の特徴的な健康障害を取り上げ、発達段階や健康障害に応じたアセスメントの方法がわかり、その対策に合った適切な看護を行うために基礎的な知識を理解でき、技術を学ぶ。					
《成績評価の方法》 筆記試験					
《使用教材 (教科書) 及び参考図書》 ナーシンググラフィカ小児看護学①②③ メディカ出版					
《授業外における学習方法》 初回の講義時に、疾患の学習を配布するため事前課題をして参加する。					
《履修に当たっての留意点》 事前課題があるので、自己学習をして臨んでください。					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	ハイリスク新生児と家族への看護 低出生体重児の特徴			講義
2	2	ハイリスク新生児と家族への看護 集中治療室と看護			講義
3	2	急性期・慢性期にある子どもと家族の看護			講義
4	2	川崎病患児の事例から情報収集とアセスメントの視点について理解する 病態理解 協同学習			講義
5	2	川崎病患児の事例から情報収集とアセスメントの視点について理解する 病態理解から看護			講義
6	2	下痢症の乳児の看護			講義
7	2	気管支喘息の事例から情報収集とアセスメントの視点について理解する 病態理解 協同学習			講義
8	2	気管支喘息の事例から情報収集とアセスメントの視点について理解する 病態理解から看護			講義
9	2	ネフローゼ症候群の小児の看護 疾患の理解と看護			講義
10	2	白血病の小児の看護 病態の理解 骨髄穿刺 腰椎穿刺			講義
11	2	検査や治療を受ける子どもと家族への看護			講義
12	2	子どもの安全を守るために必要な看護			講義
13	2	子どもの安全を守るために必要な看護			GW
14	2	新生児人形を用いて身体計測 酸素テントの準備			演習
15	2	モデル人形を用いて心拍数・呼吸数測定 保育器の取り扱い			演習